



トマト編



病害虫注意報
2017年9月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

マルハナバチ導入前特集

農薬の使用回数は限られているため、マルハナバチ導入前はハチへの影響日数の長い農薬を使用し、影響日数の短い農薬は後にまわしましょう。

葉かび・すすかび病対策

葉かび病・すすかび病を出さないためには薬剤の予防散布が重要です！
どちらの病気も潜伏期間が約2週間あり、「症状が出ていない=感染していない」ではありません。症状が出てからでは遅いので、予防を心掛けてください。



コナジラミ類対策

バイオタイプQに有効とされる薬剤

- アルバリン顆粒水和剤
- コマト乳剤
- ベストガード水溶剤
- クリアザールフロアブル
- アプロートE-スフロアブル
- ディアナSC
- コルト顆粒水和剤
- アキ乳剤
- イベントフロアブル
- フモン など



葉かび病、すすかび病は共に多湿条件下で発病しやすい特徴があります。換気が不十分な場所や摘葉の枚数等を再度確認し、適切な対策を打ちましょう！

トマト黄化葉巻病はTYLCVというウイルスによる病気で、タバココナジラミ(バイオタイプB,Q)によって媒介されます。

今月のおすすめローテーション

葉かび病・すすかび病・コナジラミ類対策
ハチへの影響日数の長い薬剤を使用しています



萎れ・葉焼け対策

今月のおすすめ資材

軟弱徒長株を強く！



リニューアル! **ファイトカル**

優れた展着性と浸透性！グリシパタイン新配合！
尻腐れ果対策にも！

500~1,000倍 葉面散布

※混用にご注意ください 詳細は担当まで

IB亜リン酸カリ液

発根・花芽分化・着果(花)の向上！
作物の免疫力・リン酸吸収力UP！

1,000~2,000倍 葉面散布

0.5~1L/10a/回 灌注



肥料登録:輸第13355号

肥料登録:生第83188号